

東京多摩プロバスニュース概要一覧(12)

《第74号》

頁	発行		2017/9/6		内 容	
	1		理念・定期総会、定例会状況		第157回定例会(出席/会員数 27/29名)～第158回定例会(出席/会員数 27/29名)	
第74号	1		巻頭言(ごあいさつ)		年度はじめに当たって	会長 西村政晃
	2	第14期定期総会	平成29年度新理事・監査	会長 西村政晃、副会長 澤雄二、幹事 鈴木泰弘、会計 藤崎喬子 総務委員会委員長 鈴木達夫、研修・親睦委員会委員長 秋山正仁 地域奉仕委員会委員長 滝川道子、広報委員会委員長 登坂征一郎 監査 堀内陽二		西村政晃会長
			平成29年度基本目標と活動方針	＜スローガン＞ 「ホームタウン多摩で楽しもう！」 ＜基本目標＞地域社会への奉仕に努めるとともに、定例会や研修旅行などで会員の親睦と相互啓発を図り、クラブライフを楽しむ。 ＜活動方針＞ ①多摩市が進めるESD(持続発展教育)への積極的な支援に努める。②他のプロバスクラブとの交流を積極的に行う。③会員の増強と若返りに努める。④さらなる発展を期し、課題整理や目標の設定を行う。⑤クラブ創立15周年に向けて、記念事業の検討を行う。		西村政晃会長
		各委員会の活動方針		1)総務委員会 幹事及び各委員会との連携のもとにクラブ全体の円滑な運営、計画の実行に努力する。		鈴木達夫委員長
				2)研修・親睦委員会 会員の自己研鑽と相互の親睦を図ることを目標として、施設等の社会見学、研修旅行、近隣プロバスとの積極的交流の活動計画を推進する。		秋山正仁委員長
				3)地域奉仕委員会 地域に開き、他団体と交流する中で地域に貢献、地域の人達に喜んで頂ける活動を行う。		滝川道子委員長
				4)広報委員会 定期的に会報を発行するとともに、クラブのホームページ運営を中心に、当クラブの広報面での諸活動を行う。会員相互の交流を情報面で支援するとともに、外部に向けて当クラブの活動を積極的に発信していく。		登坂征一郎委員長
	3	幹事・委員会報告	幹事報告	(1)新理事の挨拶関連(2)新年度の会員構成(会員29名(内休会1名)会友:10名(3)今年度のスケジュール確認(4)全日本プロバス協議会全国常任理事会		幹事 鈴木泰弘
			総務委員会	(1)第157回(第14期定期総会実施)(2)第158回定例会実施(3)今後予定		委員長 鈴木達夫
			研修・親睦委員会	(1)「柴又帝釈天界限と矢切の渡し」や山本亭・寅さんの記念館・山田洋次ミュージアムの見学		委員長 秋山正仁
			地域奉仕委員会	(1)寺子屋出前事業「いざという時に役立つバッククッキング」開催		委員長 滝川道子
			広報委員会	(1)プロバスニュース第74号の最終構成、校閲、(2)ホームページ更新9月20日		委員長 登坂征一郎
	4	卓話		(1) 英文学と釣り		滝川益男会員
				(2)イザという時に役立つバッククッキング		滝川道子会員
				(3)多摩市の湧水		高村弘毅会員
	5	会員の活動・後援活動		(1)ヨックモックの幸せな「贈り物」		増山敏夫会員
				(2)夏の子供茶道教室		阪東照子会員
				(3)【ワールドキャンバス多摩2017】の後援		大澤亘会員
第74号	6	埼玉浮き城プロバスクラブの紹介				
				プロバス交流句会		増山敏夫会員
				わが故郷		山田正司会員
	7	わが故郷(つづき)		誕生祝の扇子の紹介		澤雄二会員
				西安～敦煌への旅(1)		澤雄二会員
				私のシャッターチャンス(1)		奥能登千枝田の幻想風景
	8	ハッピーバスディ		7 & 8月の誕生祝い、阪東照子会員の卒寿のお祝い！		平田哲郎会員
						永田宗義会員
				編集後記		中村昭夫会員